



# るらる



2021年  
1月  
No.877

■発行所 ■  
日本福音ルーテル教会事務局広報室  
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-1  
電話 03-3260-8631

■ウェブサイト ■ <https://jelc.or.jp/>

■E-mail ■ [jelc@jelc.or.jp](mailto:jelc@jelc.or.jp)

■発行人 ■ 李明生 koho@jelc.or.jp

■印刷人 ■ 精文堂印刷株式会社

■定価 ■ 1部 40円 (郵税を含む)

■振替口座 ■ 00190-7-1734

## 説教 「神様の恵みを知るのが、知恵」

日本福音ルーテル佐賀・小城・唐津教会牧師 白川道生

「主人はその一人に答えた。『友よ、あなたに不当なことはしていない。あなたはわたしとデナリオンの約束をしたのではないか。自分の分を受け取って帰りなさい。わたしはこの最後の者にも、あなたと同じように支払ってやりたいのだ。』」(マタイによる福音書20:13-14)

激しく憤慨した口調で、不満爆発です。『最後に来たこの連中は、一時間しか働きませんでした。まる一日、暑い中を辛抱して働いたわたしたちと、この連中を同じ扱いにするとは。』(12節) 経営観点からみれば、主人に対して突っ込みどころ満載の全くわけのわからない話だ、という印象だけが残るのかもしれない。

イエス様がこの話をなさった目的は最初の一文に見出されます。「天の国は次のようにたとえられる。」(1節) 即ち、天の国に神様が主人である国とは何かについて教えよう、となつてくるので、そのような理解を心がけてみます。すると、

色々な事柄で従来のある方のようにゆかぬ事態に翻弄された年が明けて、新しいあり方の探求が促されていく私たちを導く天来の言葉として聞きたいと、関心が湧きました。

夕方「五時ごろにも行ってみると、ほかの人々が立っていたので、『なぜ、何もしないで一日中ここに立っているのか』と尋ねると、彼らは、『だれも雇ってくれないのです』と言った。」(6-7節)

いつの時代も、個人差が人を苦しめる場面を目にします。夕方5時に広場にいた人も、朝から仕事を求め続けていたのではないのか? そうなると、どれだけ人が目の前を通り過ぎたか。しかし誰一人として自分の存在を必要としてくれる人はいなかった。『誰も私を雇ってくれないのです。』この言葉に込められた思いを素通りせず、「あなたもぶどう園に行きなさい。」と声をかける、この現実的課題は常にその先です。私は大胆に解釈しています。主人は、悲嘆に満ちた声を聞き流さないだけでなく、能力主義を根拠に、あなたは必要なしと宣言されてしまう現実の壁、この根源的な壁を越えるために、新しい在り方、フォーメーションを創発しよう。そう考えて、独自の農園を経営したのではな

いか。「片方では安心、隣では不安」でなく、皆が平安のうち一日を終えたい、そのためにはどうしたらよいかを考え抜いたら、「賃金同二」フォーメーションの農園になつたのではないか。

主人には、騒動になるだろうと予測がつかなかったのか? という話は、そうではなく、無茶な話と反発を向けられるだろうと判っていたと思ふのです。主人自らで、呼ぶ順番を指示しているからです。

「夕方になって、ぶどう園の主人は監督に、『労働者たちを呼んで、最後に来た者から始めて、最初に来た者まで順に賃金を払ってやりなさい』と言った。」(8節) 長い時間働いてくれた、最初に来た人から呼ばば、こんな話にはならなかったでしょう。賃金をもらったら先に帰る。そして後の人に、こつさり同額の賃金をあげて、黙っておけとすればわからないはず。わざわざ労働者を呼ぶ順番を定めた指示には込められた思いがあり、つまり、敢えて見せているかたち



FETTI, Domenico  
The Parable of the Vineyard  
c. 1618  
Galleria Palatina, Florence



をとっています。

「主人はその一人に答えた。『友よ、あなたに不当なことはしていない。あなたはわたしとデナリオンの約束をしたのではないか。自分の分を受け取って帰りなさい。わたしはこの最後の者にも、あなたと同じように支払ってやりたいのだ。』」(13-14節) 友よとは、同志よ、志を同じくするあなたという呼びかけに他ならないと考えます。

能力が無いからしようがないよね、と諦めを促すような自己責任社会。これがどれだけ残酷か。愛と包容力に乏しい経済理論を超えて、新しい形あり方を創発しよう。どうだろう? どんな人も取り残されない、平安の内に一日を終える。そんな時間空間を創ろうではないか。でもこれは難問だ。だからこそ、この実現にはあなたが必要なのだ。

朝からバリバリと働き、人一倍頑張る、その能力を分配してこそ可能になる共生のシステム、今は無い。ならば創ろう! あなたも力を貸してくれないか。あなたがいてくれれば可能になる。だから「友よ」ではないか。このように呼びかけているイエス様を思うと、私は心が揺さぶられ、感情が高ぶってきます。

未来を創造する思想、開発のあり方を描く聖書/福音のスケールの広さ、深さを感ずるからです。



### ⑩「伝える」

伊藤卓奈

「わたしは主をたたえます。主はわたしの思いを励まし、わたしの心を夜ごと論じてくださいます。」(詩編16:7)

「あなたの笑顔は人を元気にするわなんて改めて言われると、恥ずかしいような、なんとも言えない気持ちになります。あなた偉いわね他の人はほとんど退院されるのにいつもニコニコしてん? 偉いの? というより見られていたんだと初めて気付きました。」

もし道端に咲いているタンポポや野の花が自分に笑いかけてるように見えても「あなた偉いわね」とは言いませんよ。でも花々も人の表情も確かに何かを伝えてます。用いられているのです。誰に? それは神様です。

「おはよう」と挨拶されるときに真つすぐ自分を見て笑顔で言われる時と顔も見ないでそっぽ向いて言われるのでは感じ方も違うような気がします。ある施設で普通に立つて歩かれている方に「おはようございます」と言ったらその方の視線は車椅子の私を通り越して私の後ろの方に立つておられる方に挨拶をされました。

どんなに笑顔で大きな声で挨拶しても「そこから聞こえるはずがない」と思われては伝わらない時があります。「用いられる」と言いますがただ生きているわけではない人間には難しいように思います。でも自分が伝えたい思いではなく神様が伝えたいことなのです。だから大丈夫今年もあなたも私も神様に用いて頂きます。

### 教会におけるハラスメント防止への取り組みについて

日本福音ルーテル教会のハラスメント防止への取り組みについては下記のインターネットサイトをご覧ください。(ハラスメント防止パンフレットならびにハラスメント防止規定をダウンロードすることができます。)

<https://jelc.or.jp/about/harassment/>



印刷版をご希望の方は、日本福音ルーテル教会事務局までお問い合わせください。







議長室から 大柴 謙治

引用は日本聖書協会共同訳より)

新年おめでとうござい  
ます。今年は私たちの原点  
である「信仰」を確認する  
ことから始めたいと思っ  
ます。「sola fide」は「信仰

### sola fide ～「神の（まこと）に生きる「信仰」

「神の義が、福音の内に、真  
実により信仰へと啓示さ  
れているからです。」(ロマ  
1・17)

のみ」と訳されてしまし  
た。日本語の「礼拝」同様に  
「信仰」は「信じて仰ぐ」と  
いう人間の行為に力点が  
置かれていて、どこまでも  
人間が主体という感があり  
ます。しかし聖書でイニ  
シアティブは常に神の側  
にある。神が呼びかけ人

の間が応える。神が自らを  
啓示し人間がそれを受け  
止める。召命の出来事は  
すべてそうです。  
アブラハム然り、モーセ  
然り、サムエル然り、イザ  
ヤ然り、エレミヤ然り、ヨ  
ナ然り。受胎告知時のマ  
リヤもそうでしたし、イエ  
スが弟子たちを召し出し  
た時もそうでした。ダマス  
コ途上でのパウロの場合  
も言うに及びません。

「神の（まこと）に生きる「信仰」  
ウロ研究から「ヒステイ  
ス」を「神の（まこと）」と  
捉え、滝澤克己が「イン  
マヌエル」を二つに峻別  
したように「第一義のピ  
ステイス」と「第二義のそ  
れ」を厳密に区別しまし  
た（『小川修パウロ書簡講  
義録』。最初に「神の（ま

こと）からの呼びかけが  
あり、それへの応答とし  
て「人間の（まこと）／信  
仰」が来る。冒頭に引用し  
たように「聖書協会共同  
訳」（2018）がローマの  
信徒への手紙1・17の「ピ  
ステイスからヒステイス  
へ」という語を「真実によ  
り信仰へと」と訳したの  
もそのような神学的な理  
解に立ってまいりました。

（ルカ16・10）。「神は真実な  
方です。あなたがたを耐え  
られないような試練に遭  
わせることはなさらず、試  
練と共に、それに耐えられ  
るよう、逃れる道をも備え  
ていてくださいます。」(コリ  
10・13)。「死に至るまで忠実  
であれ。そうすれば、あなた  
に命の冠を授けよう」(黙2・  
10)。

エスを五感を通して受  
け取ると言い換えられ  
るかもしれません。聖餐  
は私たちが神にささげ  
る行為ではなく、神が私  
たちのところへと来ら  
れる出来事であるとい  
うこの理解は、これまで  
直前に位置していた奉  
献の部（献金）が混乱を  
避けるために派遣へと  
移動させられたことか  
らもはっきりと確認さ  
れます。

「神の義は、イエス・キリ  
ストの真実によって、信じ  
る者すべてに現されたの  
です。」(同3・22)（上記の  
引用は日本聖書協会共同  
訳より）

### 「教会讃美歌 増補」解説



#### ⑦ 讃美歌委員からの声(2)

讃美歌委員会  
中山康子  
(むさしの教会)

讃美歌を普通に歌う  
ことができる日の再開  
を願いつつ、今は WISE  
コロナですから、3密を  
避けて賛美する状況が  
多いです。このこともす  
べて神様のご計画の中  
にあると不安ながらも  
信じ、イエス様にお任せ  
すれば「安心」と思える幸

いを感じ、日々私に注が  
れる恵みのシャワーに気  
づき、感謝します。  
高校時代、60年近く前  
になります。『教会讃美  
歌』の委員会として、手書  
き譜の資料を作り、湿式  
のコピー機で準備するお  
手伝いをしました。海外  
の原詩は、文字数の関係  
で、内容によっては3分  
の1程度が訳詞になるこ  
とを学びました。

2000年発行『教会  
讃美歌・部分改訂版』の  
編集時は、パソコンで楽  
譜を作ることを選びまし  
た。その後のパソコン讃  
美歌委員会では、パソコ  
ンの鍵盤で楽譜を弾いた

時の指のタッチの1秒も  
ない不一致に感じてコン  
ピューターが示したの  
は、「きよしこのよる」が  
ぎざぎざ模様で、まるで  
なんの曲か分からない譜  
になりました。演奏者と  
して、タッチの正確さを  
知らされました。

得、満を持して作業し  
ました。  
広く「神はわがやぐ  
ら」で知られる歌は改  
訳し、「われらのみ神は  
堅い城・力」となりま  
した。それは、16世紀へ  
スト大流行時に詩編46  
編に基づいたルター作  
詞・作曲です。委員会は、  
パソコン画面上の作業  
になり、オンラインが多  
くなりました。

パソコン・スマホ等  
から検索すると、発行  
されている『教会讃美  
歌』全502曲がメロデ  
イと歌詞共に視聴でき  
ます。著作権の縛りがあ  
りますが、自宅でひとり

カラオケ」が可能です。  
歌詞を味わいつつ、利用  
していただきたいとい  
願っています。

私たちの礼拝  
— 式文ハンドブック —  
⑥ 聖餐・食へる「みことば」  
式文委員会 高村敏浩  
(三鷹教会牧師)

カトリックの大学院で  
の礼拝学の授業中、ベネ  
ディクト会修道士の教  
授がこういいました。「教  
会一致を目指す運動（エ  
キユメニ）の中で、プロ

テストント教会は礼拝に  
おける聖餐の重要性を、  
同様にカトリック教会は  
説教の重要性を互いから  
学び合い、その理解を回  
復しようとしている。」実  
際に当時その大学院で  
は、ルーテル教会の牧師  
が説教 (Homilies) を  
担当していました。

その第一義的な意味で  
はイエス・キリストを指  
す「みことば」は、先行す  
る聖書朗読と説教を通し  
て聴かれるだけでなく、聖  
餐を通して見て触れて、香  
り味わうことによっても  
体験されます。私たちは  
礼拝において、私たちの  
ところへと来られる主イ

エスを五感を通して受  
け取ると言い換えられ  
るかもしれません。聖餐  
は私たちが神にささげ  
る行為ではなく、神が私  
たちのところへと来ら  
れる出来事であるとい  
うこの理解は、これまで  
直前に位置していた奉  
献の部（献金）が混乱を  
避けるために派遣へと  
移動させられたことか  
らもはっきりと確認さ  
れます。

### 北海道特別教区の取り組み 「ハガキで主の祈り展」開催中

北海道特別教区では昨春、新型コロナウイルスの蔓延という困難な状況にあつて、ともに集い  
あうことの出来ない時にも、信仰の仲間と困窮の中にある方々のことを思いながら、日ご  
とに主の祈りを祈りあいましょうという呼びかけがなされました。復活祭によびか  
けられたこの祈りあいの運動を可視化  
するものとして、昨秋取り組まれたのが  
「ハガキで主の祈り展」というオンライン  
作品展です。  
※詳しくは3面へ





# パンデミックの中のディアノミア



## NPO法人「二粒の麦」

副理事長 小泉眞  
(シオン教会柳井チャペル)

当法人は「就労継続支

援B型」施設として、山口県柳井市で活動しています。当法人の働きの理念は「居場所」であること。実態は利用者の方々と共に、焼き菓子の製造と販売、リサイクル

品の回収、季節ごとの墓所清掃です。全国の教会、施設、牧師の皆様にはこれまで、焼き菓子の購入にご協力を頂きまして、まことにありがとうございます。

2020年2月、新型コロナウイルスの知らせが全国を駆け巡って以来、法人として整えた感染防止対策は「密集を避け、手指の消毒、マスク着用」などです。影響は、帰省が

発生して緊張の毎日となりました。子どもたちも職員も予防対策に従って生活をしてい

ます。みんなとても楽しそうに笑顔でした。コロナ禍にあってもみんな遊ぶ楽しさを見つけ、職員も一緒に同じ時間を過ごす関わりは子どもたちの情緒を穏やかにしてくれていました。

「はつきり言っておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは私にしてください。そのものでした。最も小さい者が身をかがめ、寂しく、つらいときに職員は兄弟のように接し愛してくれました。日々の尊い働きに感謝です。」

利用者の方にとって、当法人は大切な居場所と なっています。新型コロナウイルスの脅威が中々去らない状況の中で、何が出来るかということと共に考えて行きたいと思

います。利用者の方にとって、当法人は大切な居場所となつてい

## 社会福祉法人 別府平和園

施設長 近藤邦子  
(別府教会)

2020年は笑顔でよい年と願っていました。早々新型コロナウイルス感染症が発生し、全国に緊急事態宣言が発せられ、不要不急の外出自粛が求められま

した。施設でも感染症対策に取り組み、具体的予防策マニュアルを段階的に作成しました。3密を避けマスク着用、手指の消毒、うがい実施を子どもたちにも理解で

きたところで、10・11月には大分県にも新型コロナウイルス感染症が

発生して緊張の毎日となりました。子どもたちも職員も予防対策に従って生活をしてい

ます。みんなとても楽しそうに笑顔でした。コロナ禍にあってもみんな遊ぶ楽しさを見つけ、職員も一緒に同じ時間を過ごす関わりは子どもたちの情緒を穏やかにしてくれていました。

「はつきり言っておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは私にしてください。そのものでした。最も小さい者が身をかがめ、寂しく、つらいときに職員は兄弟のように接し愛してくれました。日々の尊い働きに感謝です。」

利用者の方にとって、当法人は大切な居場所となつてい

ます。みんなとても楽しそうに笑顔でした。コロナ禍にあってもみんな遊ぶ楽しさを見つけ、職員も一緒に同じ時間を過ごす関わりは子どもたちの情緒を穏やかにしてくれていました。

出来な方からの依頼を受けた墓所清掃は例年通り、リサイクル品の回収も例年通り、ただ焼き菓子の販売が苦戦しています。地方都市柳井でも、小々規模イベント等の中止、自粛が起きています。そのことが、外部での菓子販売の機会を無くすことにもなつたのです。

利用者の方にとって、当法人は大切な居場所となつてい

ます。みんなとても楽しそうに笑顔でした。コロナ禍にあってもみんな遊ぶ楽しさを見つけ、職員も一緒に同じ時間を過ごす関わりは子どもたちの情緒を穏やかにしてくれていました。

発生して緊張の毎日となりました。子どもたちも職員も予防対策に従って生活をしてい

ます。みんなとても楽しそうに笑顔でした。コロナ禍にあってもみんな遊ぶ楽しさを見つけ、職員も一緒に同じ時間を過ごす関わりは子どもたちの情緒を穏やかにしてくれていました。

## 世界の教会の声

浅野直樹 Sr.  
(世界宣教主事)

「コロナ禍に高まる結束」  
市ヶ谷・スオミ教会牧師

③

世界ルーテル連盟(LWF)がドイツ・ハノーファーのラルフ・マイスター監督にインタビューした記事(2020年8月7日)の紹介の続きです。

(元の記事のURL)  
<https://www.lutheranworld.org/news/covid-19-new-awareness-social-cohesion-growing-crisis>

「希望を掲げることです。不確実な時代であっても神様が支え、守ってくれているという自信と神様への信頼を伝えることです。説教で希望を灯

「希望を掲げることです。不確実な時代であっても神様が支え、守ってくれているという自信と神様への信頼を伝えることです。説教で希望を灯

「希望を掲げることです。不確実な時代であっても神様が支え、守ってくれているという自信と神様への信頼を伝えることです。説教で希望を灯

「希望を掲げることです。不確実な時代であっても神様が支え、守ってくれているという自信と神様への信頼を伝えることです。説教で希望を灯

## ※ハガキで主の祈り展



このオンライン作品展が募集しているのは、主の祈りのペン書きでもいいし、主の祈りへの思いを込めた絵や写真でもいい。作品の形式は自由で、上手い下手を問わず葉書サイズで1人1作品のみ、というのが

求められる要件です。教区の呼びかけに応じて、短い募集期間であつたにもかかわらず80人を越える方々から作品が寄せられ、11月10日の教区常議員会を期して教区の新しいウェブサイトに上で公開が始まりました。

寄せられた作品にはおひとりおひとりが難しい状況に置かれながらも、信仰の友と困窮の中にある方々、そして隣人を通してわたしたちに働きかけてくださる神さまへの真摯な思いがあふれていて、熱い思いに溢れます。ぜひ教区のウェブサイトで作品展を鑑賞下さい。

また教区では、引き続き趣旨に賛同して下さる方々の作品を教区を越えて求めています。ウェブサイトで要項をお読み下さり、作品の送付によつて、あなたも主の祈りの輪に加わって下さるなら幸いです。



北海道特別教区長・函館教会牧師 小泉基

※作品展は教区ウェブサイトで公開中。作品提出は函館ルーテル教会(nakodate@jelc.or.jp)までメール添付か郵送で。



### ルーテル・医療と 宗教の会議講演会報告

小泉嗣  
(東教区社会部・  
千葉教会牧師)

本来5月に開催予定であつた医療と宗教の会主催の講演会は、ムダから「その声を届けたい」と、9月4日にオンラインにて行われました。

今年のテーマは「スピリチュアリティの視点から『いのち』の尊厳を考へる」。講師のルーテル学院大学の石居基夫学長は、①現在の医療現場の課題が、近代以

降大切に生きてきた「死の助けはしない」というヒコクラテスの誓いから、「命の質 Quality of life」へと移行し、尊厳死や緩和ケアの取り組みの中で患者に対し心理的・社会的な側面に加えスピリチュアルな側面への関わりがあげられるようになったという導入から始め、「いのち」という言葉を考えて、この言葉が一人の中にだけあるのではなく、人と人、神と人という関係性、共同性の中にあるという理解と、宗教の言語であるスピリチュアルという言葉の持つ「神と人との関係」という理解との共通性から「いのち」

の尊厳と向き合おうとする時、そこにはスピリチュアルな視点が大きな働きをなすといふことを、その考え方の基本と③その実践の場としての「死」の現場におけるスピリチュアリティの役割を、実際のエピソードなどを交えて語り、④最後に、スピリチュアリティとは生も死も含めた大きな枠組みでとらえる「いのち」と関わりを持ち続けることであり、人格的な語り掛けを続けることであり、その関わりによってその人の「いのちの尊厳」は守られていくことをお話しくださいました。

コロナ禍の中で「関わり」を持つことが特に困難な現在において、私たちはいかにして「いのち」と関係を持ち続けることができるのか？という問いに対し、私たちを起す関わりを持つ存在があるがゆえに、私たちはあきらめずに考え、問い続けることができるのだという、知恵と勇気を与えられる講演でした。

(参加出来なかった方は「医療と宗教の会」のYouTubeページ <https://youtube.com/playlist?list=PLSiZBehw>にて是非視聴ください。)

### 第12回定例常議員会 報告

事務局長 滝田浩之

11月17日(火)、第12回定例常議員会がウエブ会議にて開催されました。

これまで総会の延期に関する臨時常議員会が行われてきましたが、6月に行われた定例常議員会以後の全体の動き、また教区の対応などを分ち合つた時となりました。

すでに行われている各個教会支援策や、このコロナ禍での各個教会、各教区の状態をお互いに確認し

ました。九州の豪雨の支援活動の報告も行われ、現状の被害の様子や、引き続き支援が必要な状況も確認されたところで、以下、規則改正に関する件などを中心にご報告いたします。なお詳しくは送付しております常議員会議事録をご確認ください。

1 土地建物回転資金貸付  
規定改定の件  
牧師数が減少する中で、老朽化した牧師館の解体が必要な教会が今後増えてくることに備えて、これまで建物耐用年数を延長するためにのみ貸付

2 教会用地売却の原則  
改定の件  
牧師館の解体について、老朽化対策貸付金の借入を行うことも返済の目的をたてるのが困難であり、今後、牧師館に牧師の居住については見直しを持つことができない時に、牧師館の底地部分のみを売却することを認めることとしました。あくまで

も宣教のために礼拝堂は維持していくこと。また売却益については牧師館解体のみに用いることができることとし、礼拝堂の建て替えや修繕の計画は伴わないことを条件としています。日本福音ルーテル教会は、宣教用地を一部売却する場合、売却後、残る土地が200坪を下回る売却を認めています。この条件について、牧師館解体に限り緩和をした形になります。

3 ハラスメント防止の件  
昨年の常議員会で承認を頂いた「ハラスメント防止規定」ですが、引き続き相談窓口をNPO法人フェミニスト・カウンセリング東京に業務委託を行い進めています。相談件数などの報告が上がっているところです。常議員会では改めてこの件について確認を行いハラスメント防止に向けてアサーティブな態度を教職、信徒相互で確認することとしました。他

4 九州学院とのチャレンジャー協定について  
日本福音ルーテル教会は九州学院、九州ルーテル学院、ルーテル学院大学に対してチャプレンを派遣しています。これまでに元と出向先の間で、招聘手続きや処遇について協定書を結ぶこと

5 第7次総合方策について  
総会の延期を受けて、新たに選任された教区常議員の先生方のご意見を聞き取り、かつ、標記の件の検討が行われました。基本的には大幅な修正に至るものではないですが、コロナ禍で「第7次総合方策」が懸念していた「牧会力の低下」が物理的にも困難な状況を生んでいることを確認し、方策上懸念されていたことが、より鮮明に問題化していることなどを確認したところです。このような状況の中で、より宣教的な教会になるために、今後、議論を続け総会へ提案させていただきます。

6 その他  
その他、今年度の統計表作成の理解、押印を不要とする書類の確認、次年度の各個教会の予算作成に関わる牧師給や協力金のことなどが議論されて承認されました。

### 事務局から

総務室長 滝田浩之

1 年末調整の電化  
すでに各教職にはお願いしていますが、年末調整について電子化を行っています。今後、可能な限り、ご協力をお願いできればと思います。ご協力頂いた教職のみなきまに感謝いたします。もちろん紙媒体での提出についても対応いたします。

2 押印不要文書、書類文書電子提出の件  
これまで認印や教区印を求めた書類について「罫右」をもって正式書類として受理します。またPDFでの提出を認めます。具体的には「自給報告書」、「本教会申請書類」がこれにあたります。但し、本教会との金銭証書(貸付金貸付等)については引き続き自書と押印を求めます。なお、押印を求めないケースは、お支払いを要するケースなどは、押印をお願いしなくてもはならないケースもあることをご了解願います。

3 今年度の統計表の件  
各教会で、公開の礼拝の中止などが行われ、礼拝回数や礼拝人数の算出について悩まれていることとあります。常議員会では、教勢報告書は、あくまでも教会の「実態」を把握することにあり、という大原則に立つことを確認してあります。よって例年と比べてみて教会の「実態」を表す標記を心掛けてください。礼拝実施回数をどう考えるか、ネット視聴者(ライブ配信参加者)を礼拝人数に含めるか、複数回実施する礼拝をどのような礼拝回数とするかなど、各個教会でご検討頂ければと思います。

【2021年度 日本福音ルーテル教会 会議日程表】				
【2021年】				
月	日	会議名	場所	
1	15	任用試験	ZOOM	
2	18-19	会計監査	市ヶ谷	
	25	28-13常議員会	ZOOM	
未定		神学校の夕べ	宣教百年記念会堂	
3	11	ルーテル神学校卒業式	三鷹	
	21	教区総会	各教区	
4	1	ルーテル神学校入学式	三鷹	
5	4-5	第29回全国総会	未定	
5		検討中	LCM会議	未定
6	14-16	29-1常議員会	市ヶ谷	
8		検討中	るうてる法人会連合研修会	九州地域
9		検討中	宣教会議	市ヶ谷
11	15-17	29-2常議員会	市ヶ谷	
【2022年】				
2	15-16	会計監査	市ヶ谷	
	21-23	29-3常議員会	市ヶ谷	
未定		神学校の夕べ	宣教百年記念会堂	
3	21	教区総会	各教区	